

4年生が社会見学に行きました



9月12日(木)、4年生が関市の丸章工業と美濃和紙の里会館へ社会見学に行きました。社会科で、岐阜県内の特色ある地域について学習したことを実際にその場所へ行って、自分で見て、聞いて、体験する大切な学習です。

丸章工業では関市の刃物づくりについて教えていただきました。包丁、はさみの作業工程を解説付きでじっくりと見せていただきました。実際に触らせていただいた研磨前と研磨後のはさみとでは切れ味に大きな違いがあり、驚きました。実際に触ってみないと味わえない体験でした。また、外国の安価な商品に負けないための工夫を知ることができました。人の手で丁寧に研ぎ、検品することでブランド化することができることが分かりました。

美濃和紙の里会館では、美濃和紙の作り方を教えていただき、紙すきを体験しました。和紙の原料を入れたすけたを手前に、奥にかたむけることを繰り返します。すけたが重くて大変でした。紙をすくというのは、大変な作業であり、和紙づくりをしている人のすごさを知るよい機会となりました。

「刃物のまち関市」、「世界文化遺産の美濃和紙」について学習した4年生の子たちは、これからも県内の特色ある地域について学習していきます。